

# 第1号議案

## 令和2年度事業並びに会務報告承認の件

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

### I 事業報告

令和2年度の協会活動は、新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえながら、WEBを活用するなど工夫をして、可能な限り事業の執行に努めた。

しかしながら、感染拡大の影響及び2度にわたって発出された緊急事態宣言により、感染症防止の観点から大規模イベントや行事を中止若しくは延期にせざるを得なかった。

#### 1. 調査研究事業

電気工事業及び関連事業の健全な発展を図ることを目的として、適正で合理的な入札契約制度、技術・安全・環境保全、企業合理化、人材の確保・育成等に関する調査研究事業を行った。

##### (1) 適正で合理的な入札契約制度の推進

###### ① 入札契約制度に関する説明会

入札契約制度への適切な対応を図るため、国及び東京都の入札契約制度改正等に伴う変更点についての説明会を東京電業会館で行うことを計画したが、感染症防止の観点から、「関東地方整備局営繕部入札契約方針等説明会」は8月7日に説明資料を送付し、「東京都財務局入札制度説明会」は12月7日から11日までの間、説明動画の配信とした。

###### ② 独立行政法人等との意見交換会

入札契約の適正化を推進するとともに、価格や品質において総合的に優れた施設の建設を促すため、分離発注の拡充等、入札制度について意見交換を計画したが、感染症防止の観点から訪問を控え、文書による要請とした。

文書による要望 独立行政法人等 10団体

成田国際空港株式会社 7月22日

日本赤十字社 7月22日

労働者健康安全機構 7月28日

都市再生機構 8月 1日

産業技術総合研究所 8月 3日

南関東防衛局 8月 7日

北関東防衛局 8月 7日

東京大学 8月19日  
国立病院機構 9月11日  
国立印刷局 9月11日

③ 官公庁との意見交換会

官公庁等の発注機関との意見交換を通じて、入札契約の適正化を推進し、価格と品質で総合的に優れた社会資本を整備することにより、国民・都民の安全で安心な生活の確保に努めた。

各種団体からの東京都予算に対する知事ヒアリング(書面提出)

11月 5日

関東地方整備局営繕部との意見交換会

2月1日に計画したが、緊急事態宣言の発出により中止

令和3年度東京都予算等に対する要望 9月 4日

要望先 都議会自由民主党

令和3年度国家予算・税制改正等に関する要望 10月 2日

要望先 自由民主党東京都支部連合会

関東地方整備局企画部との意見交換会

2月16日に計画したが、緊急事態宣言の発出により中止

東京都財務局との意見交換会(書面開催) 2月19日

(2) 技術・安全・環境保全施策の推進

① 電気工事技術の総合対策

電気工事の施工技術の向上や、省エネ対策や人工知能(AI)等、最新のエネルギー問題の近代化に関連した技術知識の普及を図った。

技術情報の提供 機関誌「電業経営」掲載 10回

② 安全衛生対策

安全衛生に関する各種事業を通じて、店社や事業場における安全衛生意識の向上を図った。

安全衛生優良事業場の顕彰 表彰 7社

安全パトロールの実施 8事業場

10月 6日

・東洋大学赤羽新校舎建設Ⅱ期工事 東光電気工事(株)

10月 7日

・港南台第2病院新築工事 大栄電気(株)

10月14日

・京阪神虎ノ門ビル新築電気設備工事 (株)きんでん

・高齢者ケアセンター跡地複合施設(仮称)建設電気設備工事  
三栄電気工業(株)

10月21日

・(仮称)日本橋堀留町プロジェクト (株)弘電社

10月29日

・葛飾赤十字産院移転新築工事 西山電気(株)

10月30日

・(仮称)フクダ電子本郷事業所新築工事 (株)関電工

11月 5日

・鮫浜小学校校舎改築その他電気設備工事 振興電気(株)

安全パトロール優秀賞表彰 7社

安全標語入賞者表彰 12名

安全ポスター入賞者表彰 3名

安全ポスターの作成 2,000枚

安全カレンダーの作成 1,500部

安全情報の提供 機関紙「電業経営」掲載 4回

### ③ IT事例発表会

ITに関する講演及び事例発表を行うことにより、関連企業のIT化支援を行い、業界の発展向上を図った。

開催日 11月16日

場 所 東京電業会館会議室 (WEB 配信)

参加者 171名

講演会

テーマ 『情報セキュリティ10大脅威2020』

～標的型攻撃による機密情報窃取の最新事例と

セキュリティ対策について～

講 師 独立行政法人情報処理推進機構 黒谷 欣史氏

事例発表会

テーマ i 「テレワークにおけるコミュニケーションツールを  
リードする Teams ～わが社での利用方法～」

ii 「テリオクラウドで現場の働き方改革を！

～デジタル図面の活用ツールのご紹介～」

講 師 i 株式会社協和エクシオ 大坪 敦子氏

ii OKIクロステック株式会社 鶴留 真氏

## (3) 企業合理化の推進

### ① 電気工事に関する資料収集等

工事費の適正化や工事現場で発生する諸問題に関する資料を収集分析し、電気工事業界における企業合理化に資した。

電工及び現場代理人の労務費実態調査

電工の公共工事設計労務単価に関する情報収集

働き方改革に関するアンケート調査

### ② 働き方改革への取り組み

企業経営に関するセミナーの開催や働き方改革の推進に向けた情報収集・分析及び提供を行うことにより、企業経営の合理化及び支援を行い、業界の発展向上を図った。

働き方改革に関する情報提供 機関紙「電業経営」への掲載 1回  
経営セミナー

開催日 9月23日

場 所 東京電業会館会議室 (WEB 配信)

参加者 198名

テーマ 「新型コロナウイルス感染症の時代を生きる」

—新しい生活様式と感染症対策—

講 師 昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門客員教授

二木 芳人氏

#### (4) 人材の確保・育成施策の推進

##### ① 理系大学生の現場見学会

理系大学生を対象に、電気設備に関する教育の場を提供するとともに、電気工事に対する知識向上を図る目的で「理系大学生の現場見学会」を計画したが、感染症防止の観点から現場への立ち入りの是非等について検討し、中止とした。

##### ② 電気工事業界フォーラム

会員企業が合同で、理系大学生等に対して業界での仕事の内容などをわかりやすく説明することにより、電気設備工事業界における人材確保の促進を図る目的で「電気工事業界フォーラム」を11月28日に計画したが、感染症の影響により学生のエントリー数が予測困難であり、感染者が出た場合の追跡が困難であることから、中止とした。

##### ③ 理系大学の就職課との交流会

理系大学の就職課との情報交換の場を設け、電気設備工事業界への理解促進を図る目的で「理系大学の就職課との交流会」を計画したが、対面での交流会であり、感染症防止の観点から中止とした。

##### ④ 理系大学の先生との懇談会

理系大学の先生との情報交換の場を設け、業界への理解を深めるとともに、学生の就職意識の把握、協会イベントへの参加促進を図る目的で「理系大学の先生との懇談会」を計画したが、対面での懇談会であり、感染症防止の観点から中止とした。

##### ⑤ 理系学校等に対する業界の理解促進

理系の大学、専門学校及び都立職業能力開発センター等に向けて情報発信を行い、学生の業界への理解促進と人材の確保を図った。

なお、年度当初に計画していた「都立職業能力開発センター各校との懇談会」は、対面での懇談会であり、感染症防止の観点から中止とした。

## 2. 普及啓発事業

調査研究事業による成果及び検討の経過をイベントや広報媒体を通じて発表し、同種事業を実施する関係団体等に対して普及啓発を行った。

### ① 電気工事士技能競技大会

電気工事士の技能・技術の向上を図るとともに、電気設備の安全、施工品質の確保の重要性を広く一般に周知した。なお、今大会は感染症防止対策を講じ、入場者制限など規模を縮小して開催した。

開催日 11月10日

場 所 東京武道館（足立区）

参加者 電気工事士 41名

### ② 安全衛生大会

労働災害の防止を目的として、安全事例の紹介等を行うほか、優れた安全衛生活動を表彰することにより、職場での安全衛生活動の定着を図るため、「安全衛生大会」を6月5日に計画したが、ソーシャルディスタンスの確保ができないことから、中止とした。

### ③ 機関誌「電業経営」の発行

電気工事に関する経営・技術・安全等の資料や各種調査結果等を協会機関誌として広く一般に発信し、業界の発展向上を図った。

機関誌「電業経営」の発行（No.669～No.680） 12回

### ④ ホームページによる情報収集・発信

協会に対する意見・要望等を情報収集するとともに、協会の活動内容や業界・会員の動向等を発信し、普及啓発を図った。

URL：<http://todenkyo.or.jp/>

## 3. 社会貢献事業

協会が地域で活動していくにあたり、法人としての社会的責任を果たすために、社会からの要請に応え各種事業を積極的に行った。

### ① 防災協定

都内で大規模な震災が発生した場合に、都立学校における電気設備の機能確保及び復旧を図るため、東京都と締結した防災協定に基づき、他団体と連携し、会員会社と都立学校との連絡網を更新・整備するとともに防災協定の内容を再周知した。なお、例年8月に行っている通信連絡訓練は、コロナ禍の影響により学校の夏休みが短縮されたこと、この期間中に学校の各種工事、施設保守点検が集中するなど、防災訓練への対応が

難しいことから、東京都と協議のうえ、実施を見送った。

都立学校 252校

② 高校生ものづくりコンテストへの協賛

次代の電気設備工事業を担う人材を育成するため、高校生ものづくりコンテスト電気工事部門関東予選会への協賛を予定したが、コロナ禍の影響により、高校生ものづくりコンテストが中止された。

#### 4. 講習会事業

電気工事に従事する社員を対象に、職場で必要とされる知識、技能を習得するため、感染症防止対策を講じて各種講習会を開催した。

① 新入社員電設技術・安全教育講習会

新入社員を対象に、電設技術及び労働安全衛生法に基づく雇入れ時の安全衛生教育を行い、職場への早期順応と労働災害の防止等を図る目的で「新入社員電設技術・安全教育講習会」を4月6日から10日までと4月13日から17日までの2回計画し、併せて、電気設備に対する理解を深める目的で「大手企業の電気研修施設の見学会」を計画したが、緊急事態宣言が発出されたことから、いずれも中止とした。

② 電気工事士のための講習会

電気工事の初心者から第一種電気工事士試験受験者、さらには有資格者まで、段階をおってスキルアップできる講習を実施した。

i 電気工事の現場で役立つ基礎講習

開催日 10月7日・8日

場 所 東京電業会館講習室

受講者 19名

ii 第二種電気工事士【筆記試験】対策講習

4月18日・25日・5月9日・16日・23日の全5日間で計画したが、緊急事態宣言が発出されたことから、中止した。

iii 第二種電気工事士【技能試験】対策講習

7月5日・11日・12日の全3日間で計画したが、「第二種電気工事士上期筆記試験」が中止され、技能試験の受験者が見込めないことから中止した。

iv 第一種電気工事士【筆記試験】対策講習

開催日 8月26日、9月2日・9日・16日・23日（全5日）

場 所 東京電業会館講習室

受講者 23名

v 第一種電気工事士【技能試験】対策講習

開催日 11月28日・29日・12月5日・6日（全4日）

場 所 東京電業会館講習室

受講者 18名

vi 電気工事士スキルアップ講習

講習Ⅰ「金属管工事」

開催日 9月5日・6日

場 所 東京電業会館講習室

受講者 7名

講習Ⅱ「動力制御のシーケンス回路」

2月6日・7日に計画したが、緊急事態宣言が発出されたことから、次年度に延期とした。

③ 現場代理人のための講習会

施工技術管理、工程管理、労務管理等の多岐にわたる業務全体を的確に捉え、管理できる現場代理人の育成を目指し、新入社員のフォローアップや現場経験5年程度の方の技術力向上など、段階に応じてスキルアップできる講習を実施した。

i 現場代理人講習会（経験5年程度対象）

開催日 A：7月16日 B：11月26日

場 所 東京電業会館会議室

受講者 A：23名 B：22名

ii 新入社員フォローアップ講習

講習Ⅰ「現場の安全とコミュニケーション」

開催日 12月9日

場 所 東京電業会館講習室

受講者 23名

講習Ⅱ「現場管理者の業務」

1月19日と2月16日に計画したが、緊急事態宣言が発出されたことから、次年度に延期とした。

講習Ⅲ「シーケンス回路図の読み方と動作」

開催日 12月22日

場 所 東京電業会館講習室

受講者 21名

講習Ⅳ「建築躯体図の読み方と電気設備施工図面」

開催日 A：10月22日 B：10月29日 C：11月19日

場 所 東京電業会館講習室

受講者 A：20名 B：23名 C：22名

④ 技術講習会

技術社員を対象に、社会の変化に応じた技術の習得、理解促進を図る目的で、関連団体の専門講師を招聘し「電気設備工事・施工計画の作成方法講習会」を3月5日に計画したが、緊急事態宣言が発出されたことから、次年度に延期とした。

⑤ 低圧電気取扱特別教育講習会

低圧の開閉器操作等の業務に従事する際に必要な特別教育を行い、低圧電気の安全作業知識の習得を図った。

開催日 A： 7月15日 B： 9月11日

場 所 東京電業会館講習室

受講者 A：19名 B：20名

⑥ 職長・安全衛生責任者能力向上教育講習会

職長・安全衛生責任者を対象に、厚生労働省が定める能力向上教育を行い、安全衛生管理能力の向上と労働災害の防止等を図る目的で講習会を3月12日に計画したが、緊急事態宣言が発出されたことから、中止とした。

⑦ CAD講習会

電気設備のCAD製図の基礎教育を行い、業界の発展向上に資する人材育成を図った。

「CAD講習会 AutoCAD初級」

開催日 A： 6月16日～18日 B： 7月14日～16日

場 所 都立城東職業能力開発センター

受講者 A：12名 B：13名

「CAD講習会 Tfas 初級」

開催日 9月17日・18日

場 所 東光電気工事株式会社市川センター

受講者 19名

「CAD講習会 AutoCAD中級」

開催日 A：9月1日・3日・4日 B：10月20～22日

場 所 都立城東職業能力開発センター

受講者 A：11名 B：11名

## 5. 会員等の交流促進事業

協会事業を円滑に推進するため、ブロック経営者会や会員交流会等を開催するとともに、文化体育活動を通じて会員等の交流を促進した。

① 文化体育活動

会員等の相互交流を深める目的で野球大会を4月30日から5月2日までで計画したが、緊急事態宣言が発出されたことから延期とした。再度秋の開催を計画したが、参加意向調査の結果及びコロナ禍の状況を踏まえて協議し、中止とした。

また、夏休み親子で自由研究・工作教室の開催を8月に計画したが、感染症防止の観点から延期とした。再度12月19日に計画したが、参加者が見込めないことが判明したため、中止とした。

ゴルフ、ボウリング、麻雀、写真の各部の例会は感染症防止の観点から、中止とした。

なお、釣り部の例会は、屋外であり、密にならないことから、感染症防止対策を講じて開催した。

## ② ブロック経営者会

通常会員を10のブロック経営者会に編成し、会議を開催し情報交換を行った。なお、会員の交流及び親睦を深める目的で、「ブロック経営者会対抗ゴルフ大会」を11月13日に計画したが、ソーシャルディスタンスを確保した懇親会が開催できないことなどから、中止とした。

ブロック経営者会 10ブロック 各1回

会 議 「課題提起・意見交換・報告事項・行事予定」

## ③ 会員交流会

会員相互の交流及び懇親を深める目的で「会員交流会」を9月25日に計画したが、従来の立食ビュッフェ形式での懇親会ができず、会員交流会の目的が達成できないことなどから、中止とした。

## ④ 新年賀詞交換会

新年を迎えた慶びを来賓及び会員とともに祝うことにより、会員の親睦と業界の一層の発展を図る目的で「新年賀詞交換会」を1月15日に計画したが、例年行っている新年賀詞交換会の形式での開催ができないことから、中止とした。

## ⑤ 元赤坂ことぶき会

会員会社に在職している者又は在職した者が相互に交流及び親睦を図る目的で「元赤坂ことぶき会」を9月10日に計画したが、参加者が高齢であり、飲食を伴う例会であることから、中止とした。

## ⑥ 関係団体との連携

協会が一般社団法人として継続して活動していくために、関係団体との連携・交流を強化した。

## ⑦ 協会設立90周年記念行事

協会設立90周年を迎えるにあたり、定時総会開催と併せて講演会などを計画したが、緊急事態宣言が発出されたことから、延期とした。再度1月の新年賀詞交換会を開催する予定日に計画したが、2度目の緊急事態宣言が発出されたことから中止とした。

なお、90周年記念事業として、記念誌については5月に刊行し、記念品と共に配布したほか、12月に社会貢献事業の一環として都内工業高校へ記念品「電気工事士技能試験工具セット」の贈呈を行った。

## 6. 収益事業

### ① 会館管理

協会が所有する東京電業会館を安全・快適に使用及び賃貸できるよう  
日常の維持管理を行った。

土地 548.82㎡

建物 2,663.75㎡

② 保険事業

協会が団体保険契約をすることにより、会員各社が低料金で加入できる  
よう、法定外労災保険の取りまとめを行った。

## 7. その他の事業

① 公益目的事業の実施

一般社団法人へ移行する時点での財産については、将来にわたり「公益  
目的支出計画」に基づき確実に社会に還元すべきものとして義務づけ  
られており、これに則り当年度も計画に基づき事業を実施し、「公益目的  
支出計画実施報告書」を東京都へ提出する。

② 表彰事業

協会の事務事業を横断的に調整するため、各事業に共通する事務の処  
理や表彰規程に基づく功労者表彰等を行った。

会員会社従業員表彰 2名

退任役員感謝状 2名

退任委員感謝状 5名

## Ⅱ 会務報告

### ① 総会

協会の最高意思決定機関として、定時総会及び臨時総会について感染症防止対策を講じて開催し、協会の重要事項を審議し、いずれも原案どおり承認した。併せて、理事会承認事項の報告を行った。

#### 第82回定時総会

開催日 5月20日

場 所 ホテルニューオータニ

出席者 112名

議 案 第1号議案 令和元（平成31）年度事業並びに会務報告承認の件

第2号議案 令和元（平成31）年度決算報告承認の件

第3号議案 公益目的支出計画実施報告承認の件

第4号議案 理事及び監事の補欠選任の件

報告事項 令和2年度事業計画及び収支予算報告の件

#### 臨時総会

開催日 9月25日

場 所 東京電業会館会議室

出席者 116名

議 案 第1号議案 理事の補欠選任の件

### ② 正副会長会・理事会・常任理事会

理事会は総会の決議した事項の執行及び総会に付議すべき事項について審議し、常任理事会は理事会から委任された事項について審議した。

また、正副会長会は理事会及び常任理事会への付議事項等について協議、確認した。

正副会長会 11回

理 事 会 6回

臨時理事会 2回

常任理事会 5回